

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	保健福祉局障害福祉部障害福祉課
評価対象期間	平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

## 1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立浅野社会復帰センター	施設類型	目的・機能
			I	— ⑦
	所 在 地	北九州市小倉北区浅野二丁目 1 6 番 3 8 号		
	設置目的	利用者の作業支援、生活支援、健康管理その他の支援を行うことにより障害者の生活及び福祉の向上に資することを目的としている。		
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 完全利用料金制		
		インセンティブ制 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	ペナルティ制 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
指定管理者	名 称	社会福祉法人北九州精神保健福祉事業協会		
	所 在 地	北九州市小倉北区浅野二丁目 1 6 番 3 8 号		
指定管理業務の内容		障害福祉サービス事業所(就労移行支援(一般)、就労継続支援(B型))の管理運営		
指定期間		平成 2 3 年 4 月 1 日～平成 2 8 年 3 月 3 1 日		

## 2 評価結果

評価項目及び評価のポイント																
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み																
(1) 施設の設置目的の達成																
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。																
② 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。																
③ 利用者のサービス提供計画に基づき、適切に福祉サービスが実施されているか。																
<p><b>【所見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に沿った適切な管理運営が行われており、各サービスにおいて、個別支援計画等に基づき、利用者の障害特性や個別のニーズにあったサービス提供に努めている。</li> <li>・医療機関等との連携により、就労・地域生活へ向けた取り組みの体験会を開催するなど利用者の増加につながる取り組みを実施している。</li> <li>・定期的な「就労教室」の開催（年10回）や個々のスキルトレーニング、グループ活動により利用者の自主性や協調性を伸ばす取り組みを行う等、一般就労へ向けた取り組みにより、12名（目標9名）の就労を実現している。また、一般就労後のOB・OG会は、情報交換の場として、雇用の継続にむけた支援にも取り組んでいる。</li> <li>・広報紙を毎月（約1,200部）発行するほか、ホームページの更新を年12回行うなどの広報活動を実施している</li> </ul>																
<p><b>【一般就労】</b> <span style="float: right;">単位：人</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>【参考】H22年度(更新前)</th> <th>H23年度</th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>		年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度	目標値	—	8	8	9	実績	9	8	10	12
年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度												
目標値	—	8	8	9												
実績	9	8	10	12												
(2) 利用者の満足度																
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。																
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。																
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。																
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。																
⑤ 利用者の生活の質の向上を目的としたボランティア等の活用が行われており、その効果があったか。																
⑥ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。																
<p><b>【所見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの結果、施設の各サービスの「とても良い」、「良い」を合わせた評価は、約85%を超えており、利用者の満足度は高いものとなっている。</li> </ul>																

- ・利用者からの意見や苦情に対して適切に対応していくため、意見箱設置、毎日の利用者ミーティングでの呼びかけなどにより出た意見に適切に対応している。
- ・バスハイクや季節行事による余暇活動の充実や、他事業所との交流を兼ねたスポーツ活動（バレーボールチームの結成）により、健康増進や新たな交流の機会を提供することにも努めている。

#### 施設の総合評価

【満足度】

単位：％

年 度	H23 年度	H24 年度	H25 年度
目標値	82	82	82
実績	87.9	86.1	85.5

## 2 効率性の向上等に関する取組み

### (1) 経費の低減等

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

#### [所 見]

- ・光熱費を中心とした省エネ対応により、空調設定、作業訓練にかかる時間帯にサマータイム制の導入等、経費削減に努めている。

【光熱水費】

単位：千円

年 度	【参考】H22年度(更新前)	H23 年度	H24 年度	H25 年度
予 算	1,068	1,035	1,003	1,173
決 算	1,047	999	970	990

### (2) 収入の増加

- ① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

#### [所 見]

- ・提供するサービスは法定であり、報酬単価も国基準であるので、収入増加の工夫はできない。

## 3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

### (1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。
- ② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。

③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

④ モニタリングの結果、施設の維持管理が適切に行われているか。

#### [所見]

- ・施設内において管理運営にあたる人員は適正に配置されており、施設の維持管理は適切に行われている。
- ・精神障害福祉分野、就労支援等の外部研修のほか、先進施設への派遣研修（12名）、触法障害者支援シンポジウムなどに参加し、職員の資質向上を図っている。
- ・地区自治総連合会等と協働して、毎月1回小倉駅近辺の清掃のボランティア活動を行い地域貢献に取り組んでいる。
- ・職場実習として、8校の大学生・専門学校生を81名受け入れ、将来の社会福祉人材の育成に貢献している。

#### (2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

② 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。

② 施設の利用者に対する人権が尊重され、また、身体拘束及び虐待等の防止策が適切に実施されているか。

③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。

④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。

⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。

⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。

⑦ 衛生管理及び感染症防止への対応が適切であったか。

⑧ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

#### [所見]

- ・利用者の個人情報保護、人権・虐待防止について、法人として対応方針が整備されており、適切な施設運営に努めている。
- ・危機管理体制を整えており、「ヒヤリハット意見箱」の設置などにより、利用者の安全、衛生管理・事故防止に対する意識向上に取り組んでいる。
- ・消防署の協力による消防訓練、AED取り扱い研修の実施及び、東日本大震災を受け、水害時避難訓練尾及び地震津波避難訓練を行うなど非常時の体制整備に努めている。

#### 【総合評価】

##### [所見]

事業計画に沿って施設の運営管理が適切に行われており、利用者の満足度も高いものとなっている。

就労移行支援では、12名の一般就労を実現しており、また、他の事業所等との連携・交流、社会福祉人材の育成にも大いに貢献している。

##### [今後の対応]

現状に引き続き、施設の管理運営の適切な実施、また、今後も医療機関等との連携により多くの一般就労の実現や社会福祉人材の育成に期待する。

